

寄附者設定テーマ事業 事業報告シート

団体名	NPO 法人水の都プロジェクト協議会
テーマ名	株式会社伊藤園寄附～島根の自然環境保全～
事業名	宍道湖ふれあいエコツアーリング事業
事業費(うち助成金額)	487,562 円(450,000 円)
ネーミングライツ(該当があれば)	株式会社伊藤園寄附



■事業目的

近年、健全な水環境の確保や自然再生への取組みなど、湖沼に関わる人々の意識やこれを取り巻く状況は大きく変化してきており、身近な水辺としての湖沼の水質を改善し、豊かな水環境を回復しようとする機運が高まりつつある。

本事業は、地域住民の関心を具体的な環境保全活動に繋げるため、宍道湖北岸を船で巡り、宍道湖の環境について自ら考え地域住民による水環境保全の定着を解決することを目的とする取組みとなる。

■事業内容

参加者(一般、ファミリー30名)を募集し、嫁ケ島から宍道湖北岸沿いの浅場造成場や佐陀川河口部を船(矢田渡船)で巡り、嫁ケ島での水辺学習、浅場造成の役割、水際の生態や水鳥の観察等を実施する。又、コースは、無理なく巡ることが出来るルートとして延長約8km程度を設定する。

(コース設定要素)

- ・景観スポットの嫁ケ島での環境学習会により魅力度高める・水環境保全の人工的取組みスポット(水際の浅場造成)を選定・観察学習にふさわしいスポット(水辺植生、水鳥、自然生態等)を選定・安全性確保のため、水際沿いのルートを選定。

(実施体制)

エコツアーリング実施に当たっては、矢田渡船組合と連携し、事前にコースの安全確認や事前演習を行うとともに、ツアーリング時にサポート要員を配置するなど、安全確保に十分留意する。

■事業成果と今後の展望

湖上からの水際自然観察のため障害物が少なく、全体から細部まで眺める事ができ、観察スポットをより深く把握、学習できることを確認した。又、アンケート調査から撒餌による水鳥ウォッチングや宍道湖八景めぐりなど、移動途中のプログラムにより楽しいツアーリングに効果的である事なども確認できた。今年度の取組みで得られた、魅力度アップ、実施時期、料金設定などを再検討し、継続的な運営スタイルを設定する。又、人気の高かった嫁ケ島上陸など、新たなコース設定や協働体制の取組みを展開する。

(知的欲求を満足させるツアーリングコースの実施・設定)

- ・自然環境と歴史文化を合わせて体験できるコース設定。
- ・休憩スポットの立寄りなど変化のあるコース設定等。

(地域との協働連携体制の確立)

- ・小中学校の環境学習(総合学習)としての取組み。
- ・新たなエコツアーリングに対応するために、オプションツアーとして連携。
- ・マスコミ報道による、特色のある取組みの宣伝等。